

平成25年(2013年)1月の結果 (二人以上の世帯)

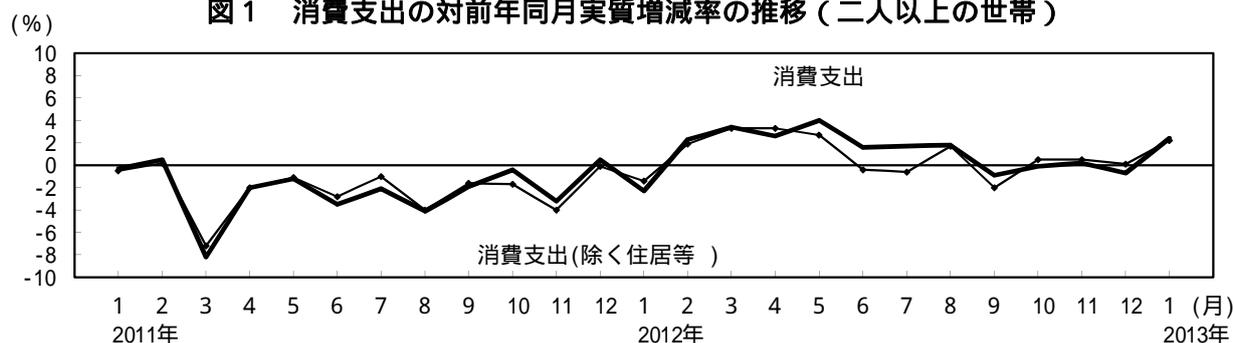
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	288,934円		
前年同月比	実質 2.4%の増加 名目 2.1%の増加	前月比(季節調整値)	実質 1.9%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 2.2%の増加 名目 1.9%の増加	前月比(季節調整値)	実質 1.8%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 1.1%の増加 名目 0.8%の増加	前年同月比	実質 4.1%の増加 名目 3.8%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

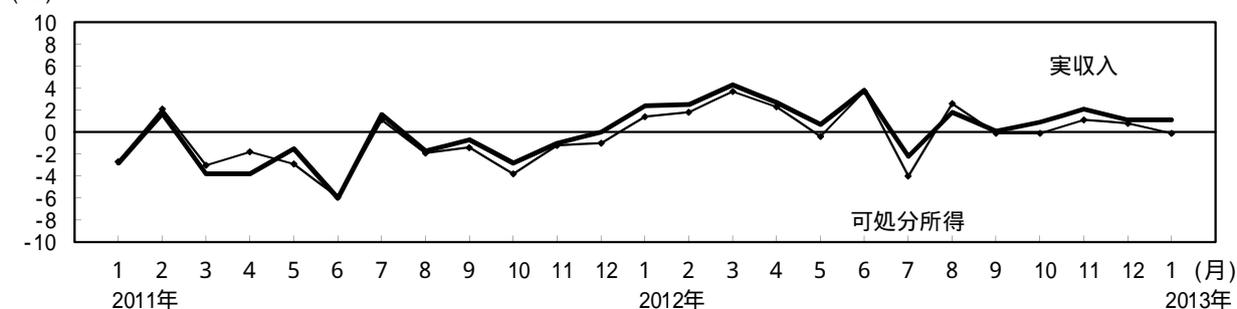
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	2012年												2013年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
消費支出	-2.3	2.3	3.4	2.6	4.0	1.6	1.7	1.8	-0.9	-0.1	0.2	-0.7	2.4
消費支出(除く住居等)	-1.4	1.9	3.3	3.3	2.7	-0.4	-0.6	1.7	-2.0	0.5	0.5	0.1	2.2

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2012年												2013年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
実収入	2.4	2.5	4.3	2.7	0.7	3.8	-2.2	1.8	0.1	0.9	2.1	1.1	1.1
可処分所得	1.4	1.8	3.7	2.3	-0.4	3.7	-4.0	2.6	-0.1	-0.1	1.1	0.8	-0.1
消費支出	-2.9	2.8	4.3	3.8	0.9	2.5	1.5	0.9	0.6	0.7	1.8	2.2	4.1
平均消費性向*	-3.7	0.7	0.5	1.3	1.3	-0.6	3.9	-1.4	0.7	0.6	0.6	0.7	3.6

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（2013年1月 - 二人以上の世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	288,934	2.1	2.4	2.4		2か月ぶりの実質増加
食料	63,565	-0.4	0.3	0.06	<増> 調理食品,酒類など	2か月連続の実質増加
住居	14,851	-7.3	-6.9	-0.39	<減> 家賃地代	6か月連続の実質減少
光熱・水道	29,774	4.6	1.7	0.17	<増> 電気代,ガス代など	3か月連続の実質増加
家具・家事用品	8,782	0.6	6.2	0.19	<増> 家庭用耐久財,家事用消耗品など	3か月ぶりの実質増加
被服及び履物	12,301	-6.4	-6.7	-0.31	<減> 洋服,和服など	3か月ぶりの実質減少
保健医療	11,928	3.2	3.9	0.16	<増> 保健医療サービス,保健医療用品・器具	9か月連続の実質増加
交通・通信	39,338	8.7	8.7	1.12	<増> 自動車等関係費,通信など	12か月連続の実質増加
教育	10,944	9.8	9.4	0.33	<増> 授業料等	3か月ぶりの実質増加
教養娯楽	26,130	1.5	2.3	0.21	<増> 教養娯楽サービス	2か月ぶりの実質増加
その他の消費支出	71,321	2.6	(2.9)	(0.72)	<増> 仕送り金,諸雑費	2か月ぶりの増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

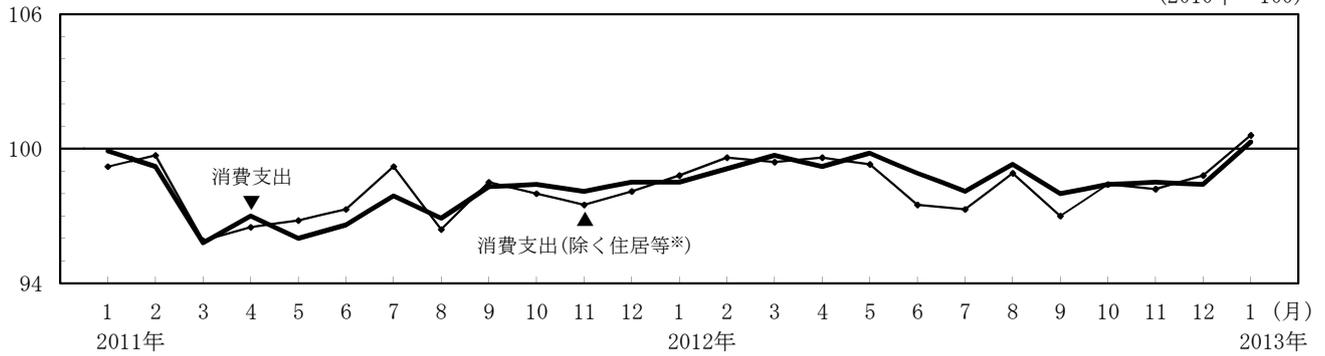
消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中分類	実質寄与度	品目
<増加項目>		
自動車等関係費	[0.55]	自動車購入,自動車等関連用品
授業料等	[0.46]	私立高校,私立大学
諸雑費	[0.36]	非貯蓄型保険料,葬儀関係費
教養娯楽サービス	[0.35]	外国パック旅行費,宿泊料
通信	[0.33]	携帯電話通信料,運送料
交通	[0.26]	鉄道通勤定期代,航空運賃
家庭用耐久財	[0.25]	電気掃除機,エアコンディショナ
設備修繕・維持	[0.16]	給排水関係工事費,火災・地震保険料
<減少項目>		
家賃地代	[-0.55]	公営家賃,民営家賃

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）

(2010年=100)



	2012年												2013年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
消費支出	98.5	99.1	99.7	99.2	99.8	98.9	98.1	99.3	98.0	98.4	98.5	98.4	100.3
対前月変化率(%)	0.0	0.6	0.6	-0.5	0.6	-0.9	-0.8	1.2	-1.3	0.4	0.1	-0.1	1.9
消費支出(除く住居等*)	98.8	99.6	99.4	99.6	99.3	97.5	97.3	98.9	97.0	98.4	98.2	98.8	100.6
対前月変化率(%)	0.7	0.8	-0.2	0.2	-0.3	-1.8	-0.2	1.6	-1.9	1.4	-0.2	0.6	1.8

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去に遡って改定している。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（2013年1月—二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	433,858	0.8	1.1	1.1	6か月連続の実質増加
世帯主収入	350,498	-1.4	-1.1	-0.88	2か月連続の実質減少
定期収入	342,484	-1.5	-1.2	-1.00	2か月連続の実質減少
配偶者の収入	54,744	14.9	15.2	1.69	14か月連続の実質増加
うち女性	53,899	14.5	14.8	1.63	15か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,645	9.5	9.8	0.18	4か月連続の実質増加
非消費支出	79,571	6.6	—	—	5か月連続の増加
可処分所得	354,287	-0.4	-0.1	—	3か月ぶりの実質減少
消費支出	321,065	3.8	4.1	—	12か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	90.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値で見ると、76.7%で、前月に比べ、1.7ポイントの上昇となった。
		87.0	3.6		